



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
1987

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 中村 哲朗
幹 事 森信 秀樹

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

「ロータリーの未来は
あなたの手の中に」

本年度会長テーマ

「ロータリーの心で周囲を包もう」

「ロータリー親睦活動月間」

2010年6月24日 第1963回例会

◆ 会長時間 ◆

中村(哲)会長



本年度最後の例会となりました。私の気分は、今日の天気のように晴れやかで、すがすがしい気持ちです。会員の皆さまには、この一年間ご支援ご協力を頂き、誠にありが

とうございました。後程の理事役員退任挨拶で、会長として退任挨拶をさせていただきます。

残念なお知らせです。中丸会員が一身上の都合により、本日の例会をもって退会されることになりました。後程、退会挨拶をして頂きます。

来週の例会から新年度がスタートします。田中次年度会長を中心に活動を展開され、広島西RCが「楽しく明るいクラブ」として継続的に発展して行きますよう期待しております。

中丸 茂 会員退会挨拶

此のたび、一身上の都合により貴クラブを退会させていただく運びとなりました。あっという間の7年間でした。入会以来貴ロータリークラブの皆様には大変お世話になりありがとうございました。色々ご指導ご鞭撻いただき感謝いたしております。

伝統と格式ある貴クラブが益々ご盛栄であられることを祈念いたします。

今後もし、御縁がありお会いできる機会がございましたら倍旧のご厚情賜れば幸甚です。

また、街などで見かけていただいた折には気軽にお声などおかけくださいませ。

中丸 茂

広島西RC鍵を次年度田中健志会長に引き継ぎます。



● 委員会報告

出席報告 竹本委員

本 日 (6月24日・木曜日)

会員数 86名 出席者 69名

欠席者 17名 ご来客 1名

ご来賓 0名 ゲスト 0名

計 70名

前々回(6月10日・木曜日)

出席率 100%





奥様お誕生日おめでとうございます。

(4名)

羽井君	晶子夫人 (1日)
渋谷君	正子夫人 (3日)
尾鍋君	悦子夫人 (8日)
斉藤君	真由美夫人(15日)

●スマイルボックス

S A A 池田委員長

☺ 弥山クラブ井原君 (自主申告)

カナダのモントリオールで開かれたロータリー国際大会に参加し、22日夜無事に帰ってきました。

弥山クラブメンバー全員で入会している International Fellowship of Wellness and Fitness of Rotarian (IFWFR) の副 Chair-man の役を今回で終えるので、どうしても「友愛の家」にブースを開く必要があったのです。

急遽中田さんに新しくデザインしてもらった広島西ロータリークラブの弥山クラブとIFWFRの共用の旗は14日に出来上がり、土井さんに持って来てもらい15日の早朝出発しました。

同日の午後にトロントに着き、夜は子宮頸がんに対するワクチンなどについての講演を聞き、次の日はカナダの産婦人科医の案内で中等度の病院内を見させてもらいました。

ナイアガラ滝を観光した後、モントリオールに飛び、我々の旗を取り付けました。

写真の如く、諏訪さん夫妻や2710地区次期ガバナーエレクトの田村さん夫妻と記念写真を撮りました。

2520地区岩手県のロータリークラブは共同で宣伝のブースを出していました。

とにかくやっと役を終えたのでほっとしています。

☺ 香川(基)君、森信君、新原君

昨日、放送された広島TVによりますと、6月21日～6月23日に開催されました、広島経済同友会主催の新入社員パワーアップ研修の様子が放送されました。

運営を担当したひとまちづくり委員会委員長香川会員はインタビューも含め長時間出演されました。

委員の森信君、新原君も研修風景が放送されました。

香川(基)君、トリプルでお願いします。

●スマンボックス

☒ 柴田君

前回例会の「委員長退任あいさつ」の中で、「次年度 新世代・インターアクト委員会の委員長を瀬尾さんがされますので、今年度の流れを受けて 云々…」とスピーチをしましたが、次年度 新世代・インターアクト委員会の委員長は、今年度当委員会委員の中岡さんがされます。副委員長として私を支えて下さった瀬尾さんの顔が、スピーチの最中に見えて、つい口が滑ってしまいました。

瀬尾さん・中岡さんすみません。ちなみに瀬尾さんは、同部門、地域・環境委員会の委員長です。

☒ 荒川君

前回例会におきまして、紫友会の報告を長々で行い、貴重なお時間を無駄にしました事、申し訳ありませんでした。

☒ S A A

今年度も無事本日をもって全ての例会を終了致します。S A Aとして至らぬ所が多々ありましたが、会員皆様のご協力に御礼を申し上げます。大切な40周年という中村年度が無事終わりました事を会員全員で祝福したいと思います。年度末恒例の全員出宝をお願い致します。

◆ 理事会役員退任挨拶 ◆



会 長
中 村 哲 朗

2009-10年度の会長を務めさせて頂いた事は、私にとりまして大変名誉な事でありましたし、使命感を持って会長職を遂行したいと思っておりました。一年が終り、私の年度で実行しなければならない事、また私自身がしたい事等、すべて実現

させることができました。全く悔いがありません。これも会員の皆様からのご支援・ご協力のおかげです。ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



会長エレクト
財団部門 理事
田 中 健 志

本年度、会長エレクト・財団委員会委員長・ロータリー情報委員長・創立40周年記念事業委員長の4つを担当いたしました。

ロータリー財団委員会の末岡委員長・米山奨学委員会の梅田委員長のリーダーシップと会員各位のご協力により、当初計画の寄付金目標額を達成することができました。ロータリー情報につきましては、新会員向けのロータリー情報のみ実施し、40周年記念事業につきましては「みずとりの浜公園」にトイレの寄贈をいたしました。

次年度は会長を拝命いたしておりますが、引き続き会員諸兄のご協力をお願いいたします。



副会長
中 田 浩 二

本年度、副会長及び会員組織部門理事を担当させて頂きました。

会長テーマは“ロータリーの心で周囲を包もう”で、会員相互の助け合い、又役立つ実践を推進したい思いの様でした。

会員組織部門におきましては、職業分類委員会の日域委員長、会員増強委員会の中村(秀)委員長、会員選考委員会の尾形委員長、ロータリー情報委員会の田中委員長の協力により推進してまいりました。会員増強につきましては委員長の中途での入院もあり成果もいまひとつでしたが引き続き次年度へ期待したいと思います。

また、本年度は当クラブ創立40周年を迎えた節目の年でもありました。

会員皆様のご協力により、無事40周年記念式典

及び記念事業を終えることが出来ました。次の50周年に向け参考になればと思います。

会員皆様のご協力により一年間無事終える事が出来、ご協力に感謝致します。



直前会長
岡 野 賢 太 郎

直前会長の役割は「クラブと理事会が、ロータリー精神に則り、クラブの伝統を踏まえて的確な運営がされるようアドバイスする」ことにあります。着実に運営されている限り用のない役でもあります。今年度は中村会長のもと手堅く運営され、お陰で出番も無く役割を務めさせて頂けたことを報告し、退任の挨拶とさせていただきます。



管理運営部門 理事
安 部 憲 明

管理運営部門を担当しました安部です。

当部門には会報雑誌・広報(委)、プログラム・出席(委)、親睦活動(委)の三委員会があります。

年度当初の理事就任挨拶では、当部門の活動次第で西RCが活力ある楽しいクラブになるかどうかが決まると申し上げました。

本来であれば常任委員会である管理運営委員会を年度中に少なくとも2～3回開催して連絡調整を図るべきところですが、本年度は年度開始前に1回開催しただけで年度中には全く開催しませんでした。それと言いますのも40周年の準備に手をとられ開催できずじまいでした。

親はいなくても子は育つといいますが、理事はいなくとも委員会は立派に活動をする見本のようになりました。

これも三委員会の正副委員長をはじめ委員の方々のご支援のお陰であります。

心から感謝申し上げて、理事退任の挨拶と致します。



S A A 理事
池 田 巧

本年度S A A理事を担当させていただきました池田です。この1年間、加藤副委員長をはじめ松岡委員、笹野委員、前橋委員の力添えを頂き、また全会員の皆様方のご支援とご協力により、例会運営を無事終えることができました。心よりお礼申し上げます。

例会食事の改善等、次年度に引き継ぐ事案もありますが、いろいろと勉強をさせていただき感謝しております。理事会、各委員会、会員の皆様方に再度お礼を申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。



職業奉仕部門 理事
諏 訪 昭 浩

皆様のご協力を得て大役を何とか務めることができました。時に難解だとも言われる職業奉仕の理念をとにかくわかりやすく理解していただき、そして自然に実践していただきたいとの思いで活動してきました。力不足の点はご容赦ください。唯一の決議機関である理事会メンバーとしても、大変良い勉強をさせていただきました。ありがとうございました。



社会奉仕部門 理事
岡 田 有 博

本年度社会奉仕部門の理事をさせていただきました岡田です。

本来、理事として委員会のフォローをしなければならないところ、何回も理事会で差し戻しになってしまい、両委員会には大変ご迷惑をおかけしました。

ただ私自身としては、元来大勢で行う事業は大

好きで、とても楽しい一年間を過ごさせていただきました。

一年間を通じて何かとご協力いただきました会員の皆様に御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



国際奉仕部門 理事
梶 本 政 明

国際親善宮島ウォーキングに始まり、バングラディシュプレススクール「スズガミネ」校への文具支援、台南R Cとの青少年交換ホームステイプログラム、国際奉仕部門フォーラム、台南R Cの歓迎会及び懇親会など、数多くの事業を皆様のご協力のおかげを持ちまして、無事終えることができました。1年間ありがとうございました。



会計 理事
中 丸 茂

各委員会また、各会員の皆様のご協力の下、2010年度会計を滞りなく終了できました。御礼とご報告申し上げます。



副幹事
沖 清

副幹事の沖です。今年度は基本に忠実で深い配慮の中村会長と、先々に細々とプラン作りに熱心な森信幹事のもと、中田副会長は会長代理、私と新原副幹事は幹事の補佐をさせて貰えればと気楽に思っていました。

お二人とも「会長になったらこうしよう」、「幹事になったらこう進めて行こう」と西ロータリーへの思い入れは強く、この1年間本業(職業奉仕)以上だったのではと思われます。

それにつられて私とは言えば、例会進行にあた

り、以下の3つの事に心がけました。

- ①例会は時間内に必ず終えること。
- ②司会進行は、ゆっくり、聞き取り易く話すこと。
- ③活気ある例会にするため、名前を呼ばれたら、
若若しく返事をして頂くことです。

以前「ロータリーの友」にこんな川柳がありました。

「ハイと言え！ 俺は家でも言ってるぞ！」
ご協力ありがとうございました。



副幹事
新 原 靖

歴史と伝統ある広島西ロータリークラブの創立40周年という節目の年に、中村会長、中田副会長、森信幹事の下で、沖さんと一緒に副幹事を務めさせていただきました。

当クラブを運営するお手伝いをさせていただいたことで、ロータリーについて一層深く理解できる良い機会をいただけたと思っております。

一方では、何かと不手際も多く、ご迷惑をおかけしたこともあったかと思いますが、中村会長、森信幹事の寛容の心と、沖副幹事のフォローシップのおかげで、私自身は1年間楽しく活動をさせていただきました。

最後に会員の皆様にご協力いただきましたことにお礼を申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。



幹 事
森 信 秀 樹

一年を振り返って

私は「ロータリーの心で周囲を包もう」という中村会長のこのテーマにこめられた熱い思いに触発され幹事の職を努めさせていただきました。

前年は、諏訪ガバナーはじめ地区へ多くの会員を送り出した当クラブはこれまで以上に大きく成

長されました。そのおかげもあり本年は委員会活動では、地区補助金等の活用を行い、また40周年記念事業でも意義ある業績賞の地区推薦を得るなど運営をつかさどる者としては、比較的楽な運営をさせていただきました。これもひとえに会員の皆様の日ごろの修練・努力の賜物と感謝申し上げます。

運営に際しては、会長には私の少し早とちりや抜けた部分を補っていただき、副会長にはともすれば仲間内になりがちな言動などを正して頂きました。理事会構成メンバーの方々には運営上で表や裏でいろいろ助けていただきました。沖、新原両副幹事には時間通りの例会運営や理事会議事録の言葉の重みを共有できたと思います。そして常に先へ先へと仕事をこなし、私は追いかけるのが精一杯の事務局の楠原さんには特に心より感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

ロータリー情報

ロータリーの「最初の」出来事の数々

- ロータリー・クラブの最初の会合は1905年2月23日、イリノイ州シカゴで開かれました。
- 最初の昼食例会が1909年、カリフォルニア州オークランドで始まりました。
- 最初のロータリー大会は1910年にシカゴで開催されました。
- 米国外の初のロータリー・クラブは、1910年、カナダのマニトバ州ウィニペグに結成され、加盟認証されました。
- 北米以外の最初のロータリー・クラブは、1911年、アイルランドのダブリンに結成され、加盟認証されました。

クリフォード L. ダクターマン著
「ロータリーのいろは」より抜粋

